三島小・三島中

コミュニティ・スクールみしま 通信

第１号
２０２６．１０月
学校運営協議会事務局

学校運営協議会がスタート



令和８年１０月１９日(月)から、三島小・三島中の学校運営協議会がスタートしました。学校運営協議会とは、「地域とともにある学校」を目指して、保護者・地域の皆様が一定の権限と責任を持って学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関のことです。保護者・地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの学びを充実させ、豊かな成長を支えていこうというものです。

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことで、三島小・三島中は、今年度からコミュニティ・スクールになりました。

令和8･9年度 学校運営協議会委員

（敬称略）

会　長	五十嵐健二	三島町議会 総務文教常任委員会委員長
副会長	小島　　純	理容コジマ代表･元消防団長
委　員	三浦　直樹	三島保育所保護者会長
	布川　孝宏	三島町PTA連絡協議会長
	栗城　浩一	山中スポーツ代表
	志田　明恵	放課後児童支援員･スポーツ推進委員
	大竹真理子	三島保育所長
	赤津　　功	三島小学校長
	小向　恵子	三島中学校長
	西　　茉美	子ども音楽催事主催者

第1回学校運営協議会次第

- 開　会
1　委嘱状交付
2　教育委員会教育長挨拶
3　会長･副会長の選出･承認･挨拶
4　自己紹介
5　学校運営協議会制度について
6　協　議
　(1) 年間の計画
　(2) 学校運営の方針について
　(3) 第1回学校評価結果と対応
　(4) 次回の日程確認
- 閉　会

協 議 内 容

当日、町民センター視聴覚室で第１回学校運営協議会が開催され、次第のとおり会が進められましたので、学校運営の方針、第１回学校評価結果と対応についての一部を抜粋でお知らせいたします。

〈三島小からの説明〉

○　昨年度の成果から一歩前進を目指すために、「チーム三島」を合い言葉に、重点的な取組(よく考える子ども・思いやりのある子・たくましい子ども)を中心に学校経営を行っていく。
○　授業研究会の大学教授から指導・助言を受け、見取る力を高めながら、授業改善に努めるとともに、近隣町村の子どもとの交流を積極的に行っていく。
○　教育目標に達成に向けて前進はしているが、家庭学習についての保護者と教員の隔たり、メディアについて子どもと保護者に隔たりが見られる。

〈三島中からの説明〉

○　子どもたちは、地域の行事へ積極的に参加したり、伝統を大切にし、諦めないで取り組んだりする姿が見られるとともに、毎年の式典（入学式、立志式、卒業式）に臨むことで感謝の気持ちが育っている。
○　今年度、①協働探求力・発信力の育成(授業改革)、②自己マネジメント力の育成、③地域創造力・グローバル力の育成を中心に学校経営を行っていく。また、次世代の議会と台湾交流をもとに、地域の課題解決学習に取り組む。
○　「楽しく学校に通っている」の評価が高くなっている一方、自分の課題を捉え、目標や計画を立て、実践することにやや課題がある。

〈委員からの意見等〉

○　子どもたち一人一人の個性を生かしながら、校長先生の説明のように指導してもらっている。
○　ずっと同じメンバーなので、町外との交流が計画に入っていることがありがたい。今後も、他の学校との交流を継続して欲しい。
○　子どもたちは素直で自ら挨拶できている。地域でも子どもたちに「おはよう」「行ってらっしゃい」等の声をかけている。それが大切である。
○　三島町は地域の力が強く、子どもたちのことを思ってもらっている。今後も、地域で子どもたちを育てて生きた。

※　委員の方から、たくさんの意見や思い、考えが述べられました。また、三島小・中の学校経営・運営ビジョン、第１回学校評価結果と対応の説明に承認をしていただきました。